

なごや通信

第三十七号 平成二十四年九月
日本会議 名古屋支部 事務局
052-1763-4588

報告！日本会議全国キャラバン隊来県

八月三日、豊橋地区にお住いの弊社会員による集会在、キャラバン隊を迎えて開催されました。前半はキャラバン隊からの運動方針の提言と活動報告があり、後半は会員の皆さまの意見交換が行われました。「日本の息吹を永年購読しているが、書籍を読むだけでは寂しいものがあつた」「地元での集まりがこれまででなかったのは残念だつた」等のご意見が寄せられました。小生（南部）はこの日、お手伝いとして名古屋から参加させて頂きました。豊橋市は人口四十万人に迫る東三河の中核都市であり、この地域で弊会の拠点が出来上がれば、国民運動は一層盛り上がると思ひました。微力ですがお手伝いできることがあれば、今後、何度でも豊橋に向かいたいと思ひます。



（名古屋支部事務局長 南部文宏）
翌四日、キャラバン隊は名古屋に入り、午前中は名古屋駅前にて「尖閣諸島を守る」街頭活動を展開。名古屋市会議員の藤沢忠将氏も駆けつけていただき、熱弁を揮われた。暑い日差しが照りつけるなか、青年キャラバン隊のひたむきな活動には大いに感銘を受けた。因みに、坂隊長は二十八歳（写真左）、古谷副隊長は二十二歳（写真中）、和田事務局長は二十五歳（写真右）今後の活躍を期待したい。午後からは、名古屋地区会員集会を開催。日本会議が重要課題として取り組んでいる、女性宮家問題と尖閣諸島問題

の運動方針の発表があつた。集会には来賓として、たちあがれ日本参議院代表の藤井孝男氏と愛知県議会議員の天野まさき氏からも、挨拶を賜り、

錦上に華を添えていただいた。翌朝、キャラバン隊は愛知県護国神社を参拝。名古屋支部の清掃奉仕にも参加し、三重県に出発された。

報告・終戦記念日冷茶サーブ

終戦記念日に愛知県護国神社の境内をお借りして、名古屋支部が主管となり、休憩所の開設と冷茶の提供をさせて頂きました。ご参拝の皆様にとつて暑さを拭う清涼のひと時となり、また英霊に想いを馳せる場をご提供できたのではないかと思っております。ささやかなことではあります。毎年続けていけるよう努力いたしますと共に、来年以降、より多くの方にご参拝頂けるよう願っております。（名古屋支部長 江副嘉彦）

ご案内・愛知竹田研究会

- 「古事記編纂千三百年を迎えて『古事記』連続講座」
- 日時・十月七日（日）午後二時半開場・三時開会～五時半閉会
- 会場・アパホテル名古屋錦・十一階 電話052-953-5111
- 会費・二千元（初参加者と学生は無料）事前に申し込み必要です。
- 懇親会・四千五百円（希望者のみ、竹田恒泰先生と親しく懇談できます）申込み・052-763-4678（服部まで）

愛知県護国神社清掃奉仕予定 毎月の第一日曜です

次回は、九月二日午前八時開始、九時終了です。以降十月七日、十一月四日、十二月二日を予定しております。軍手を持参下さい。小雨なら社屋の木枠拭き掃除しますので雑巾を持参下さい。大雨の日は中止です。愈々、落葉の季節を迎えます。この時期は掃ききれないほどの落ち葉で人手不足に陥りますので加勢をお待ちしております。

●「日本の息吹」をいつも購読下さり、誠にありがとうございます。引き続き継続下さいますようお願いいたします。

☆書籍紹介☆

『皇室と日本人』寛仁親王殿下 お伺い申し上げます
聞き手・加瀬英明、櫻井よしこ、小堀桂一郎ほか 定価・千二百六十円
発行・明成社

本年六月六日に薨去されました寛仁親王殿下御自身のお考えが、縷々お述べになれられている大変貴重な一書です。是非ご購入下さい。